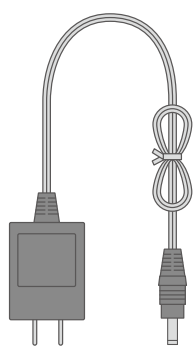
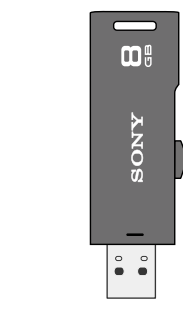
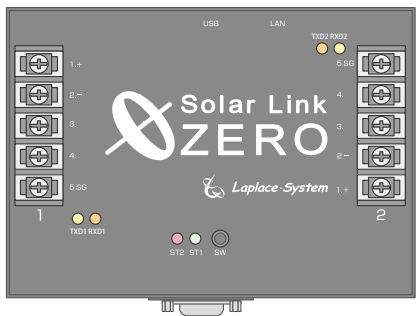


◆ Solar Link ZERO の基本構成

内容物の確認

- ① Solar Link ZERO 本体 ② 専用 USB メモリ ③ 専用 AC アダプタ

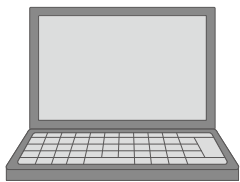


- ④ 取扱説明書
⑤ 施工説明書
⑥ 簡易施工説明書 ——（本紙）
⑦ Web アプリケーション取扱説明書
⑧ IP アドレス出荷時設定表（Solar Link ZERO に設定されている IP アドレス情報）

◆ 施工時に必要なもの

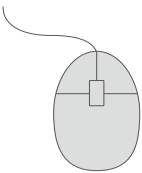
計測の開始と確認に下記のものがが必要です。

□ Windows PC



USB 端子と LAN ポートのあるもの。
対応 OS：Windows 7、Vista、XP。USB 端子は必須。
専用 USB メモリ（設定変更用）内のプログラムを使い
設定変更を行います。
持ち運びがしやすいノート PC を推奨します。

□ USB マウス



USB 端子に接続できる有線マウス。
Solar Link ZERO 本体の「時計合わせの設定」に必要となる
場合があります。

□ LAN ケーブル

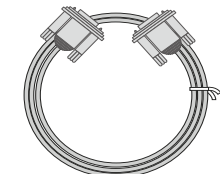
パワーコンディショナとの通信や、Windows PC をネット
ワークに接続する場合に使用します。

□ PC モニタ



RGB 端子（ミニ D-Sub15pin）のある PC 用モニタ。
Solar Link ZERO 本体の表示確認に必要となる場合があります。
ノート PC で代用することはできません。
現地に表示用のディスプレイがあり、Solar Link ZERO 本体の
設定をしながら画面が確認できる場合は不要です。

□ RGB ケーブル



Solar Link ZERO 本体と PC モニタを接続するケーブル。
Solar Link ZERO 本体の表示確認に必要となる場合があります。
現地に表示用のディスプレイがあり、Solar Link ZERO 本体の
設定をしながら 画面が確認できる場合や、モニタに付属して
いる場合は不要です。

□ パワコンの情報

接続するパワーコンディショナの IP アドレスの情報
パワーコンディショナの設定変更方法
また、その設定変更に必要な機器など

◎ パワーコンディショナの IP アドレスの確認

「IP アドレス出荷時設定表」と、各パワーコンディショナに設定されている
IP アドレスが一致していることを確認します。

双方の IP アドレスの設定が一致していないと計測ができませんので、何れか
の設定を変更する必要があります。【一致している場合は「本体の設置」へ】

方法 1：パワーコンディショナ側を「IP アドレス出荷時設定表」に合わせる。
→パワーコンディショナに付属の取扱説明書等を参照して行ってください。

方法 2：Solar Link ZERO の設定を変更する（要 Windows PC）。
→専用 USB メモリ内の conf（または conf.exe）を使用します。

Solar Link ZERO 内の設定変更（詳しい手順は「施工説明書」P.6～9 を参照）

1, conf（または conf.exe）を起動し、「計測関係設定」-「計測機器」を選択。

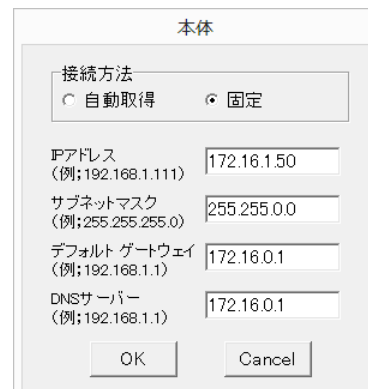


- 2, 表示された「計測機器」の「TCP/IP 通信」タブを選択し、
「IP アドレス」欄の接続台数分の IP アドレスを書き換えます。



※ご注意
この操作は、パワーコンディ
ショナの IP アドレスを
計測器に登録する操作で、
パワーコンディショナ側の
IP アドレスを変更する
操作ではありません。

- 3, 「OK」をクリックして画面を閉じます。
4, 「ネットワーク設定」-「本体」を選択し、設定内容の確認または変更します。



Solar Link ZERO 本体のネットワーク設定の
出荷時設定値は IP アドレス出荷時設定表を
参照してください。

- 5, 「OK」のクリックで画面を閉じ、設定ツールを終了させます。

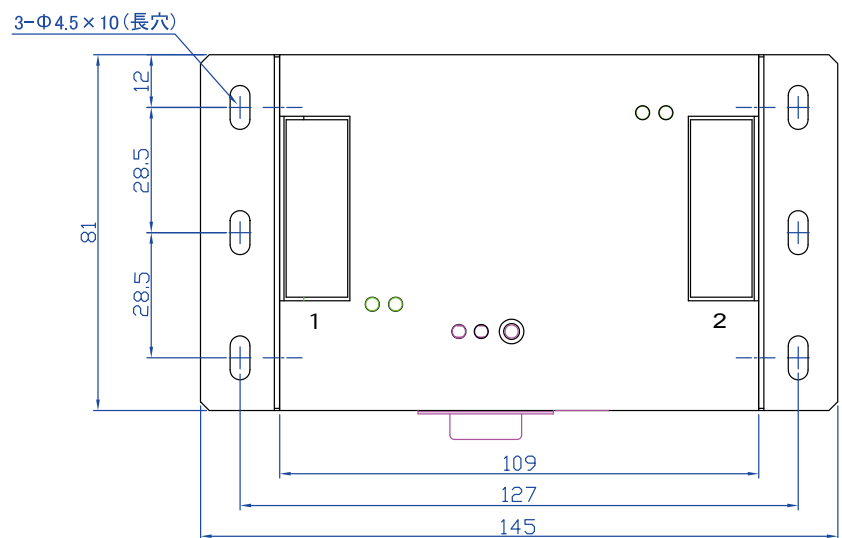
STEP 1 本体の設置・接続

◎ 本体の設置

設置環境

- 必ず手が届くところに設置してください。設置後に本体のスイッチ操作や、
専用 USB メモリの抜き差し、LED 表示の確認が必要です。
- ZERO 本体に接続する LAN ケーブルが届く場所。
- ZERO 本体と電源コンセントが専用 AC アダプタを用いて接続可能な場所。
（専用 AC アダプタのケーブル長：180cm）
- ZERO 本体を入れる収納箱がある場合は収納箱を設置できる広さが十分にある場所。
- 平らで滑りにくい場所。

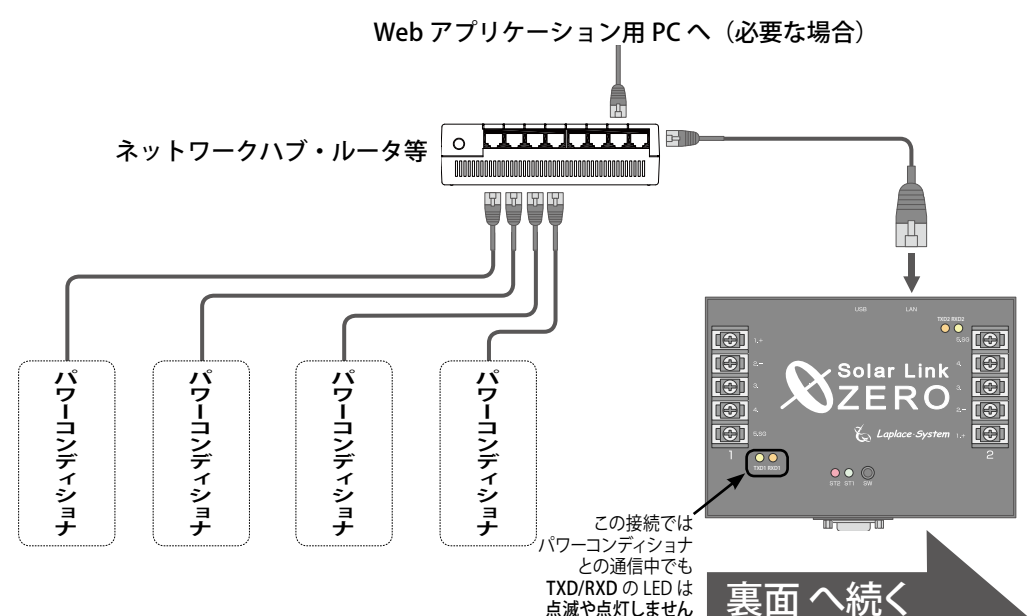
本体を、壁などにネジでとりつけます（本体穴：Φ 4.5 × 10mm 6 箇所）。



※ 取り付け箇所にあったネジ類をご用意ください。

◎ パワーコンディショナと Solar Link ZERO 間の LAN 接続

下図を参考に、パワーコンディショナからの LAN ケーブルを接続します。

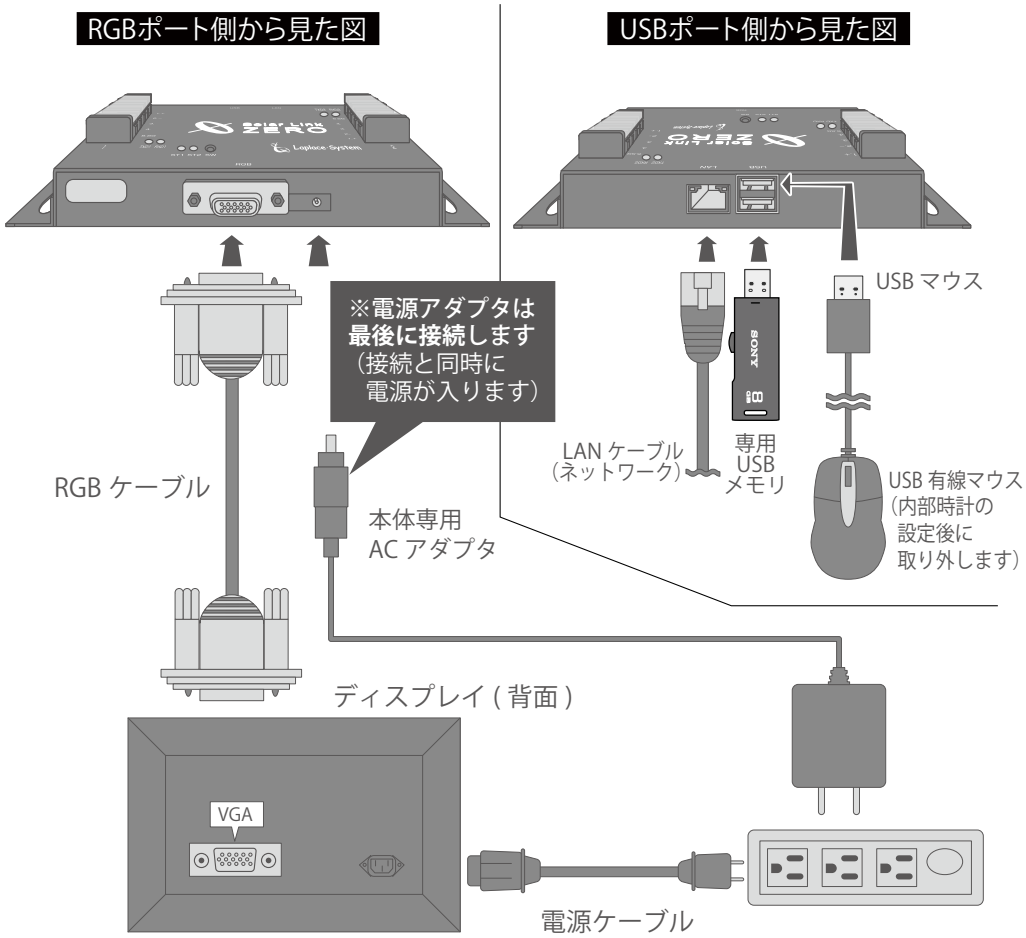


この接続では
パワーコンディショナ
との通信中でも
TXD/RXD の LED は
点滅や点灯しません

裏面へ続く

◎ 本体への周辺機器の接続

- ① 下図を参考に、Solar Link ZERO 本体に、専用 USB メモリ・マウス・RGB ケーブル・LAN ケーブルを接続します（周辺機器が有る場合はそれらの電源を入れます）。



STEP 2 計測の確認

◎ 電源の投入と時計合わせの設定

Solar Link ZERO は、約 3 日間電源が供給されなかった場合、日付と時刻の設定が初期化され、時計合わせの作業が必要になります。

- ② 本体に、専用 AC アダプタを接続。 →本体が自動起動し画面 a が現れます。
- ③ 内部時計がリセットされていると画面 b が表示されます。
内部時計が保持されている場合は画面 b が表示されません。 →計測の確認⑦へ



- ④ マウスを操作し、画面 b 右上にある時計をクリック。次いで、「TIME SET」をクリック。
- ⑤ 画面 c で表示されている日時を「Clear」をクリックして消去し、現在の時刻の次の分を 12 桁の数値で設定します。
例) 現在が 2013 年 10 月 30 日 9 時 11 分の場合
→「201310300912」を入力
- ⑥ 入力した時刻になれば「Set」をクリック。「時刻合わせ完了！」の表示を確認して「Exit」をクリック。次いで「EXIT」をクリック。
マウスを Solar Link ZERO 本体から外します。
(画面 b の時計設定の表示と現在時刻を確認します)



◎ 計測の確認

- ⑦ 計測表示 画面 d または画面 e が表示されます（直前の状態により何れかを表示）。
少し待って、データが表示されることを確認します。



- ⑧ 計測表示 画面 d または画面 e の画面切替は Solar Link ZERO 本体のタクトスイッチ（黒いボタン）を押します（3 秒以内で 1 回以上）。
- ⑨ 計測表示 画面 d 等で、正しくデータが表示されているか確認します。
- ⑩ 再度、タクトスイッチを 3 秒間ほど長押しした後、離し、Solar Link ZERO を再起動します。

● 表示がされないときは

本体にモニタを接続すると、どのような画面が表示されていますか？

● 真っ暗な画面、または、何も表示されない。

ディスプレイの電源は ON になっていますか？

ディスプレイの電源が ON になっているか、再度ご確認ください。

Solar Link ZERO 本体は起動していますか？

本体の LED ランプ表示については同梱の「施工説明書」P.21 を参照し、正しく起動されているかご確認ください。

Solar Link ZERO 本体とディスプレイが正しく接続されていますか？

Solar Link ZERO 本体とディスプレイ間の RGB ケーブルに緩みや外れがないか、再度ご確認ください。

大型ディスプレイの入力（ライン）切替が正しく設定されていますか？

「パソコン」、「PC」、「RGB」、「入力 7」など、メーカー毎に表現も異なります。
大型ディスプレイの説明書もご参照の上、再度ご確認ください。

● 計測ができないときは（TCP/IP 接続）

● 計測画面は表示されているが、データの欄が「---」となっている。 または、P1 無通信 などの「無通信」アイコンが表示されている。

パワーコンディショナの電源は投入されていますか？

パワーコンディショナの電源が入っていないと、計測値が表示されません。

パワーコンディショナの IP アドレスの設定が正しくされていますか？

パワーコンディショナの IP アドレスの設定が正しいか、また、Solar Link ZERO に設定しているパワーコンディショナ毎の IP アドレスと一致しているかを確認ください。



※ Solar Link ZERO 側の確認と設定方法は同梱の「施工説明書」P.6~9 を参照。
※ パワーコンディショナ側の確認と設定はパワーコンディショナメーカーにお問い合わせください。

ネットワーク機器（ルータやネットワークハブ）の電源が入っていますか。

ルータやネットワークハブの電源を確認してください。また、LAN ケーブル毎の通信の状態をポート毎の LED ランプで点灯や点滅を確認します。

● エラー画面が表示されている。

「時計を合わせてください。」が表示。
「STEP 2 計測の確認」の
「電源の投入と時計合わせの設定」を参考に、
時計合わせの設定を行ってください。

「データフォルダが認識できません。」が表示。
画面指示に従って、USB メモリの再接続をしてください。

データフォルダが認識できません。
1.現在の状態で、USBを一度抜いてください。
2.その後、再度正しく装着してください。
3.USBメモリ認識にしばらくお待ちください（目安10秒）。
上記の確認・作業を行い、再起動してください。
再起動はタクトスイッチを3秒間ほど長押しし、離すことで実行されます。

起動画面が途中で止まってしまった。

本体の再起動を行ってください。
1. 本体の Solar Link ZERO タクトスイッチ（黒いボタン）を 3 秒長押しします。
2. 自動で本体の再起動が行われます。

・本紙だけでは解決できない場合、同梱の「施工説明書」P.14 もご参照ください。

株式会社 ラプラス・システム TEL: 075-634-8073